

**1部：生まれて来て良かった  
(マルコ 14:17-21)**

「こんなに惨めな思いをして、こんな辛いんだったら生まれなかった方が良かった」と言う人がいるが…

1. 人間の真の問題がわかれば、生まれて来て良かったと言える。

- 1) 霊は死んでしまい(エペソ 2:1)  
神を離れ、サタンの奴隷となり、地獄の運命にとらわれ
- 2) 世の流れに従い(エペソ 2:2)  
宗教や偶像崇拜、シャーマニズム、イデオロギー

- 3) 神の御怒りを受ける子ら(エペソ 2:3)  
霊、精神、肉体、生活、永遠、子孫にまで

- 4) 神様がキリストを十字架に引き渡され  
ヨハネ 3:8、ヨハネ 14:6、ローマ 8:2、ローマ 10:13

- 5) 生まれなかった方が良かった理由  
この福音を知らない、拒否し、迫害する(14:21)

2. キリスト(福音)に出会ったので、生まれきて良かった。

- 1) ルカ 10:23
- 2) エペソ 1:4-選び  
エペソ 2:8-恵み  
マタイ 16:17-幸い

- 3) 過去と現在の再解釈

- 4) 生きるべき理由ある存在、絶対必要な存在

- 5) 「生まれて来て良かった」と確信をもち

3. 祝福が刻印されるように集中出来る。

- 1) カルバリ山-Only キリスト、終わり、十分
- 2) オリーブ山-御座の祝福と力、ミッション
- 3) マルコのタラッパン-信じて祈り体験

自分の評価基準をただキリストの福音だけにしよう！それで、自分に対する否定的なイメージと疑問をすべて退けよう！それから、使徒 1:7-8 を自分のものと握って祈ろう！

**2部：どうすれば人は神様に会うことが出来るのでしょうか。(ヨハ 14:6)**

1. 神様は霊ですので

- 1) 肉の目には見えないお方です。
- 2) だから人が作ったものや目に見えるものなどは、神になれないし神ではありません。
- 3) それは偶像と言ひ、その中に悪霊が入り込むのです(1コリント 10:20)
- 4) 霊である神様は、無所不在なお方であり

- 5) 全知全能なるお方です。
- 6) それでその名をヤーウェーと呼びます。

7) 人は霊的な存在なので、この霊であられる神様と会うことが救いです。

2. しかし、人の魂は死んでいて

- 1) しかも、罪ある肉体に阻まれているので
- 2) 神様に会うことが出来ません。
- 3) もし魂が肉体を離れることがあれば、それは死ぬことです。

- 4) なので、人が救われる機会は、魂が肉体にある生きていた時だけなのに、道がありません。

3. そこで、神様自ら人に会いに来られました。

- 1) 霊である神様が人を救うために、人の肉体をとって世に来られました(ヨハネ 1:14)
  - 2) なので、その方には罪はなく、その霊は神様です(1コリント 15:45)
  - 3) その方こそ、イエス・キリストです。
  - 4) イエス様は神性と人性を同時に持つておられる方で(マタイ 16:16-19)、その名を神の御子(人の姿)とも、キリスト(救い主、神様)とも言います。
  - 5) このイエス・キリストを受け入れることが神様と出会う道です(ヨハネ 1:12、黙示録 3:20)
  - 6) そして、イエス・キリストを受け入れる時、聖霊が人の魂に臨まれます。これが救いです(ヨハネ 14:16、26-27)
  - 7) この時、サタンの勢力は永遠に去っていきます。
  - 8) イエス様を心から受け入れる祈りをささげましょう。
4. これから、神様が共におられる証拠が現れます。

1) 聖霊が内住するので、日々信者らしく整えられる方向に導かれます(ヨハネ 14:26-27)

2) 特に、聖書の言葉を通して導かれるようになりますので、聖書の言葉を通して恵みを味わうようになります。聖書は生きた神の御言葉なので(ヘブル 4:12)ちゃんと受けると信者の霊は豊かになります(詩編 119:25)

3) そして、罪にとらわれず解決できるようになります(詩編 66:18、ガラテヤ 5:16-18)

4) 神様に祈ると力が臨まれます。(時間、課題、切に、諦めず)

5) 信者を奪われたサタンは悪霊どもを通して信者を攻撃するので、信者には聖霊充満を約束し与えられます(エペソ 5:18)。

6) 聖霊充満を受けると力が与えられ(使徒 1:8)自分とこの世、そしてサタンに勝てるようになります。

7) その結果、伝道の門が開かれるし

8) 神様が生きて働かれるわざが現れます。

9) ヨハネ 14:6 を理解できますか。

**1部-マルコ 14:17-21 生まれて来て良かった**

なるほど/人間の真の問題がわかればキリストの福音に導かれキリストと出会えるので、どんな人生でも生まれて良かったと言えるし、キリストと出会った祝福がわかれば生まれて来て良かったと宣言し、その祝福が刻印される集中の方に進める。ならば/キリストだけを自分評価の基準にして、自分への否定的なイメージを退け、使徒 1:7-8 を握って祈ろう！

**2部-ヨハネ 14:6 どうすれば神様に会えるのでしょうか？**

なるほど/霊である神様に会うことこそ救いなのに、罪人の人間は自ら神様に会えないので、神様が人となって人間に会いに来られたが、その方こそイエス・キリストで、そのイエス・キリストを受け入れることが神様に会える唯一の道である。ならば/イエス・キリストを神様に会える道(救い主)として心に受け入れよう！そして、これから神様が共におられる証拠が現れることを信じ期待して祈り、証人の道を進んでいこう！